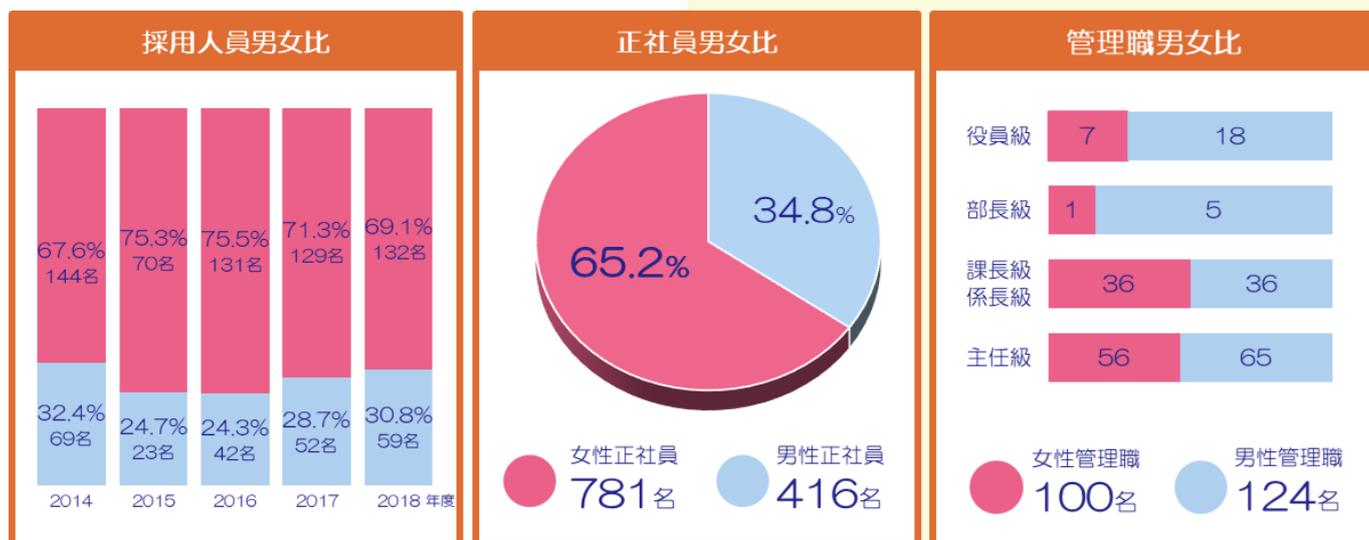


輝生会 女性職員の活躍

“One for all, All for one”

「人間の尊厳の保持」を基本理念のひとつに掲げる輝生会は、患者さまは元より職員ひとりひとりを大切にします。チームワークが定着している組織だからこそできる「ひとり、みんなのために。みんな、ひとりのために。」職員全員が同じ制服、お互いを「さん」づけで呼び合うことなど輝生会は男女ともに伸び伸び活躍できる職場です。豊かな教育の機会があり、昇級のチャンスに男女の差はありません。医療現場はもともと女性が多い職場ではありますが、輝生会は部長クラス、役職クラスにも男女の別なく登用されますので女性であっても積極的に組織運営に参画できます。

※2019年4月1日資料によるグラフ



船橋市立リハビリテーション病院 保育室「輝Kids」見学レポート

輝キッズのレポートより、特に輝キッズならではの感染対策について抜粋します。

レベルの高い感染対策

「輝Kids」の室内は木目調のクリーム系の色合いの温かい印象で、部屋のおい汚れもなく清潔感あふれる空間です。船橋リハ病院担当者との協力で高いレベルでの感染対策が実現しています。

●洗面スペースの蛇口からは温水

冷たい水だと手先だけしか洗わないということもありますが、温かい水ですっきり手を洗うことができます。

●ペーパータオルの使用

ペーパータオルホルダーが設置してあり、ペーパーで手を拭くことができます。ハンカチやタオルだと雑菌の繁殖も気になりますが、使い捨てのペーパータオルで衛生面も安心です。

●シャワースペースの設置

小さなシャワースペースがありお風呂の前に沐浴をして体を清潔にするなどで、あせも等、体のケアもできる環境です。

●ノロウイルスキット

二次感染予防対策で感染物処理のためのキットが準備されています。

●足ふみ式のごみ箱導入

保育士さんがおむつ等の処理を行う際、手を触れる場所が少なくなるのでより清潔に、感染予防にも効果的です。



「輝Kids」は船橋市立リハビリテーション病院に勤務する職員の乳幼児を預かる施設です。船橋市立リハビリテーション病院から徒歩数十歩のところの別棟にあります。保育目標は「明るくたくましく生きる力のある子ども」で工夫した年間行事計画が立てられています。月齢の小さな乳児を抱えるママにとっては、すぐに駆けつけることのできる職場隣接の保育室があることは大きな支えです。

女性活躍推進法に基づく行動計画

●計画期間：2018.4.1～2021.3.31

【ママサポートシステムの継続的な運営 分類②】

妊娠から休職、復職を支える「ママサポートシステム」の運営を継続し、4月復職率の全復職の内、30%以上を目指す。

次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画

●計画期間：2017.6.1～2022.6.30

【行動計画策定指針事項 オ-③】

育児休業からの復職支援後、又は子育て中の女性労働者を対象とした能力向上のための取組、又はキャリア形成を支援するためのカウンセリング等の取組。